



# よしの荘だより

## よしの荘におけるコロナ感染対策について

令和3年  
6月10日  
発行



施設長 久松美三雄

昨年の2月に発生しました豪華客船コロナピアプリンス号の集団感染、昨年3月には茨城県内第1号の患者発生報道等を受けて、身近にコロナ感染を感じる事態になりました。

その後、昨年4月7日には東京都をはじめとした7都道府県を対象に第1回目の緊急事態宣言が発出され、一段と緊迫した状況になりました。

よしの荘の主なコロナ感染対策の取り組みとして、昨年2月25日からご家族の面会を原則禁止としまして、昨年4月からは「ラインを使用したビデオ通話」を導入し、現在は合わせて「ガラス越しの面会」を行っているところです。昨年4月14日から県内の感染状況や県の具体的な取り組みなどを「感染対策委員会会報」にまとめ、これまでに31回発行しまして、全職員の情報の共有に努めてきました。

合わせて万が一、施設内で感染者が発生した場合に備えて、ゾーニングの具体的な方法・消毒の仕方・職員の配置などをテーマに全職員を対象に研修会を3回に分けて実施しました。

また、当施設は厨房が直営の為、万が一、厨房職員が感染した場合や濃厚接触者により自宅待機などで職員不在を想定して、介護職員を除く他部署の職員対象に主食の炊飯業務の実地研修を行いました。

感染対策も1年間以上に長期にわたっておりまして、入所者・利用者・職員も少し疲れやストレスを感じているのも実際のところであります。そういう中、今年4月からはコロナワクチン接種が入所者・職員を対象に始まり、ほっとしているところでもあります。

一日も早くコロナ感染症が収束して、普段の日常が戻ることを切に願っています。

## テイスサービス機能訓練

今年5月より、個別機能訓練を開始しました。これまでも、集団体操やペダル運動、滑車運動等行っていました。更にパワーアップ！平行棒を使つての歩行訓練、セラバンドを使つた体操、ボール運動等実施中。これからも皆様に元気に通所していただけるよう、ご利用者と声を掛け合いながら楽しく続けていきたいと思ひます。

今年5月より、個別機能訓練を開始しました。これまでも、集団体操やペダル運動、滑車運動等行っていました。更にパワーアップ！平行棒を使つての歩行訓練、セラバンドを使つた体操、ボール運動等実施中。これからも皆様に元気に通所していただけるよう、ご利用者と声を掛け合いながら楽しく続けていきたいと思ひます。



## WEB研修について

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、オンラインで受講する研修が増えました。よしの荘でも希望する職員が受講できるように環境を整えました。

パソコンに向かって一人で受講したり、プロジェクターを使つて複数職員がよしの荘で受講したりできるようになりました。初めの頃は音が出ない等のトラブルがありました。今はスムーズに行えるようになりました。

これからも、このような形での研修は続いていくと思ひます。いろいろな職種の方に活用してほしいと思ひます。

## 新人紹介



・齋藤晴美 (介護職員)

昨年10月からお世話になっております。介護の仕事は初めてなので、教えて頂きながら頑張りたいと思ひますのでよろしくお願ひします。



・館野恵 (介護職員)

4月から従来型で世話になっております。不慣れな点もありますが早く仕事を覚えて一人前になれるように頑張りますのでよろしくお願ひします。



・橋本津子 (介護職員)

4月からユニットに入職しました。ご利用者に寄り添い、自宅に居る様な安心と居心地作りを心がけたいと思ひます。

**従来 桐原友絵**  
子供と一緒に色々な所に遊びに行くことが楽しみですが、新型コロナウイルスにより今は二人でゲームに夢中になっています。早く終息して遊びに行ける日が来ることを願っています。

**職員紹介コーナー**  
今回もよしの荘職員の素顔に迫ります！

従来型に入職しました。生活されている皆様が無事に生活できる様努力します。よろしくお願ひします。



・五明卓也 (介護職員)

1月に入職しました。「食」の大切さを実感する毎日です。ご利用者にとって大事な「食」を支えていけるよう頑張つてゆきます。



・和田千恵子 (調理職員)



東京ドームシティ



ミュージアムパーク 茨城県自然博物館

前職は看護助手をしておりました。施設での勤務は初めてですので1日でも早くご利用者に安心して身を委ねていただけるような介護士になれるよう頑張りますので宜しくお願いします。



・中野由美子 (介護職員)

2月に入職しました。慣れないことだらけですが、ご利用者の力になれるよう頑張ります。



・桑原あゆみ (介護職員)



**事務 荒井貴子**  
数年前、おいしいおせち料理が欲しくて初めてふるさと納税をしました。想像以上に立派なおせちが届いて感激しました。それ以来年末近くになると普段よりちよつと贅沢な気分を味わいたくて、私はもちろん家族の好きな食材を選んでふるさと納税を続けています。

**居室 栗山幸典**  
中日ドラゴンズの大ファンです。現、与田監督は私が小学生の頃にストッパーとして大活躍しており、登板の度にドキドキハラハラして応援した思い出があります。監督に就任したことで、応援にも身が入ります。  
昨年からはチーム状態がよくなりつつあり、今年は特にピッチングスタッフが揃い、今のところ防御率は12球団1位の結果を残しています。期待できる若手選手も多く、Aクラスを狙えそうな予感です。  
時代の流れか、最近では地方のTVやラジオ、引退した選手のYouTubeチャンネルがネット上で見聴きでき、昔に比べて応援の仕方や楽しみ方が広がっています。  
推しの選手は梅津晃大、柳裕也、木下拓也、高橋周平、祖父江、又吉、橋本、根尾：ちよつと多くて書ききれません。頑張れドラゴンズ！



**ボランティア・実習生 筑波医療福祉専門学校 編集後記**  
『よしの荘だより』が50号の節目を迎えました。引き続き、よしの荘の取り組みを皆さまにお伝えできるよう継続してまいります。

身体拘束と虐待への理解を深め、より良い介護の実践を目指してゆきます。



**職員研修**  
常総市幸せ長寿課より、石引理子様、南形美咲様を講師に迎え、身体拘束及び虐待防止に対するご講義をいただきました。  
基礎、近々の県と市のデータ、具体的な事例等、網羅した内容でした。現場経験に基づいた講義内容と質疑応答により、分かりやすく、現場で生かせる内容でした。

《苦情申し出窓口》  
苦情責任者 久松美三雄  
第三者委員 鯉沼和義・柴崎勝也  
《各部署窓口》  
特別養護老人ホーム 小川純子(生活相談員)石塚めぐみ(主任支援員) 荒井 健一(主任支援員)  
居宅介護支援事業所 松本強 (主任介護支援専門員)  
通所介護事業所 園田幸子 (副センター長、看護師) 村上佳代 (生活相談員)  
ケアハウス 渡辺美津子 (生活相談員)

※紙面の写真・氏名については、ご本人または、ご家族の同意を得て掲載しています。  
《発行者》社会福祉法人東雲会 よしの荘  
本館 TEL 0297-22-7716 FAX 0297-22-7176  
新館 TEL 0297-20-2112 FAX 0297-22-7807  
《所在地》茨城県常総市上蛇町 1888-1  
<ホームページ><http://www.yoshinosou.or.jp/>

